（様式第11号）

受付番号	

建築工事等チエックリスト

大和ハウス工業株式会社　御中

事前協議提出日　　年　　月　　日

着工届 提出日　　年　　月　　日

管理事務所　受付印			
事前協議	年　月　日	着工届	年　月　日

建築主

氏　名

						届出人チェック欄	竣工時確認チェック欄	規定等の基準
敷地	所在地 地番							
	区画番号	街区　　号地		敷地面積 ①+②	㎡			
届出建物	建物用途		工事種別	新築・増改・伐採造成・外構・その他（　　）		□	□	用途＝住居専用
	基準点からの高さ（立面図に記載）	最低露出地盤面（基準点）から最高部までの高さ		m		□	□	最低露出地盤面から10m以下
	構　造	造		階建		□	□	2階建以下
各面積（小数点2位まで記入）			敷地面積との比（保存緑地を除く面積との比　%）					
①	敷地面積	㎡	保存緑地の面積を除く面積を記入			□	□	
②	保存緑地	㎡	□ 指定なし			□	□	保存緑地に工作物は不可
③	建築面積	㎡	－			□	□	水平投影面積2000㎡以下
④	水平投影面積（計算式を図示）	㎡		%	④/①×100%	□	□	建物の水平投影面積20%以下（保存緑地を除く割合）
⑤	延床面積	㎡		%	⑤/①×100%	□	□	60%以下（保存緑地を除く割合）
	上記のうち地階部分	□ 有　㎡	□ 無			□	□	
⑥	伐採面積	□ 有 □ 無 ㎡		%	⑥/①×100%（伐採範囲と計算式を図示）	□	□	30%以内（保存緑地を除く割合）
⑦	人工面率	㎡		%	⑦/①×100%（人工面の範囲と計算式を図示）	□	□	将来に亘って30%以内を厳守（保存緑地を除く割合）
建物建築箇所の勾配		建物の水平投影外周線の最下部と最高部の勾配（造成断面図等に図示）				□	□	勾配30%以下
敷地境界杭		□ 確認済	□ 申請者が確認	□ 管理員と立会い確認		□	□	
		□ 未確認	□ 確認していない	□（確認したが）確認できない				できない場合は、管理員立会いのもと確認
外観	屋根形状		屋根勾配（すべての勾配を記入）		屋根の色彩	□	□	勾配屋根のみ
	外壁の色彩					□	□	原色は避ける
工作物※等の設置有無		□ 有・□ 無	工作物の種類　車庫・倉庫・東屋・その他（　　）			□	□	隣地境界線から1.5m以内は設置不可
建物・工作物※外壁後退距離（配置図に記載）	道路部分	道路境界線からの最小寸法　　m				□	□	5m以上但し、町道（長者原～戸河内線）から20m以上（水平投影外周線）
	隣地部分	隣地境界線からの最小寸法　　m				□	□	5m以上（水平投影外周線）
遮蔽物※（柵・塀等）	前面道路側	□ 有・□ 無	前面道路から　m	仕様 … 木柵・生垣・金網		□	□	道路境界より2m以上後退、生垣は在来種のみ
	隣地境界側	□ 有　・　□ 無		仕様 … 木柵・生垣・金網		□	□	
駐車スペースの設置		□ 有（　　台）		□ 無		□	□	1台分以上設置
既存建物（有の場合のみ数値を記入）		□ 有・□ 無	既存建物の建築面積	㎡	既存建物の延床面積 ㎡	□	□	1区画 1棟 増築の場合、合算後、建ぺい率・容積率が、上記数値を超えないこと（計算式を図示）
給排水関連		給排水系統図、外部配管図を添付（以下の内容を図示）				□		
雨水処理		□ 自然浸透	□ 側溝（道路/隣地）へ放流			□	□	汚水桝接続不可
水道メーターBOX 設置位置		止水栓から建物側に、（　　）m				□	□	止水栓から1m以内
汚水最終桝 設置位置		宅地内の汚水引込管から道路側に、（　　）m				□	□	汚水引込管から1m以内
温泉 □該当 □該当なし	温泉浴槽の容量	容量（　　ℓ）				□	□	0．75㎥以下
	温泉吐出口	専用水栓の設置箇所（　　）		設置場所を図示		□	□	1区画1栓
	温泉加熱設備の設置	□ 有　□ 無	上水と別系統にする	水道・温泉メーターBOX周囲は、概ね50cmの範囲を、砂利敷き等で仕上げる		□	□	上記専用水栓に接続
	温泉メーターBOX設置位置	止水栓から建物側に、（　　）m				□	□	止水栓から1m以内

□ 事前協議は、　　年　　月　　日に照査済みであるが、PDFの劣化により、判別が難しいため、着工届を改めて作成する。

照査時チェック欄 事前協議	照査時チェック欄 着工届	照査時コメント[A]（照査担当者記入欄） *申請者は、こちらには記入しないでください*
□	□	専ら一戸建住居専用住宅（ペンション・集合住宅・店舗・飲食店等は建築不可）として使用するものとし、他の用途に供しない
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	保存緑地内及び残置森林内においては土地の形質変更並びに工作物等の工事等を行ってはならない
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	【増築の場合】 既設部：延床面積（　　㎡） a　：建築面積（　　㎡） 増築部：延床面積（　　㎡） b　：建築面積（　　㎡） 合計　a＋b 延床面積（　　㎡）　% 建築面積（　　㎡）　%
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	
□	□	

コメント欄

照査印 本社		承認印 森林住宅営業所
年　月　日	事前協議	年　月　日
年　月　日	着工届	年　月　日

※ 工作物 及び 塀（遮蔽物）について

『工作物の種類』に示すもの以外に、ｳｯﾄﾞﾃﾞｯｷ・ﾊﾞﾙｺﾆｰ・薪小屋・塀等のことを言い、建物への付属の有無を問わない。

塀（遮蔽物）については、管理規定の仕様を遵守する。

芸北　2018.01 改訂